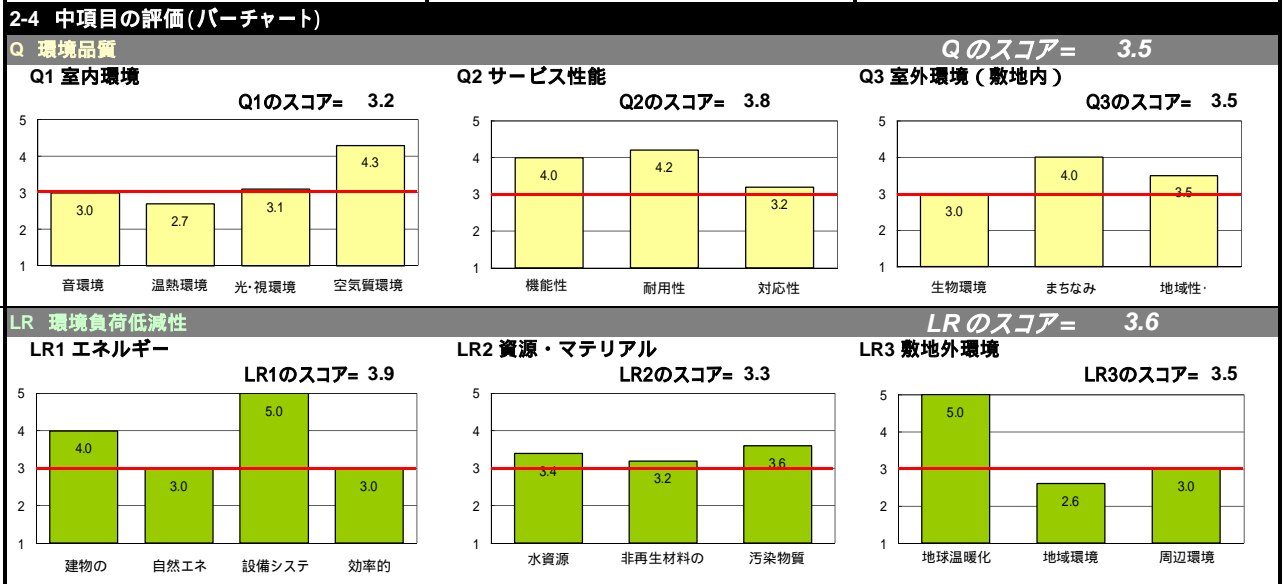
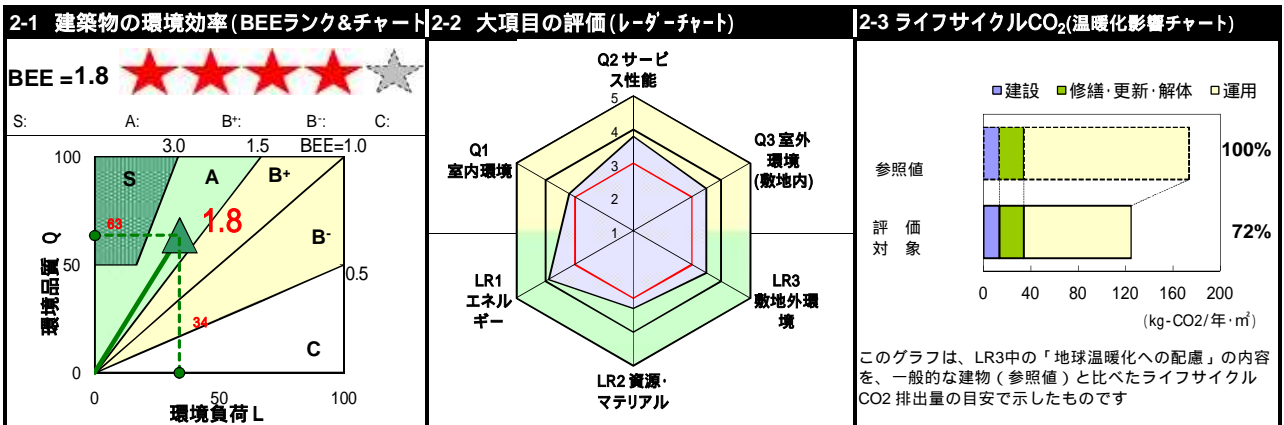


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	藤沢病院	階数	地上6階
建設地	神奈川県藤沢市小塚383番地	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、工業専用地域	平均居住人員	600人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年8月 予定	評価の実施日	2010年10月14日
敷地面積	12,616 m ²	作成者	株式会社 建築一家
建築面積	1,722 m ²	確認日	2010年10月14日
延床面積	8,050 m ²	確認者	株式会社 建築一家



3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>・地域に開かれた緑豊かな環境の中に、認知疾患の治療を中心とした病棟を整備し、また建物の構造を免震構造とすることで、震災時にも安心して継続的に精神科医療の提供が出来る病院とする。来院者及び入院者に対しては“癒しの環境づくり”をモットーにアメニティの確保、機能性・安全性・経済性などにも十分配慮し、更には医療需要の変化にも対応出来る多様な機能を持った精神科病院とする。</p>	<p>・可能な限り既存樹木を残し、緑豊かな環境の保全に努めている。</p>
<h4>Q1 室内環境</h4> <p>・各病室間の間仕切り壁には、グラスウールを充填した壁を採用し、音環境へ配慮している。 各室に空調調和設備と換気設備を設け、快適な居住空間への配慮をしている。</p>	<h4>Q2 サービス性能</h4> <p>・木を基調とした内装とし、落ち着きのある空間としている。 ・外壁はコンクリート躯体の劣化対策としてタイル貼りとしている。</p>
<h4>LR1 エネルギー</h4> <p>・主な屋根を外断熱工法とする事で、建物躯体への熱負荷、空調負荷を低減し電気使用量の削減へ配慮している。</p>	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>・内装材については全てF とし、シックハウス対策に配慮している。 ・その他仕様材料においては環境負荷の少ない材料を積極的に採用している。</p>
	<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <p>・敷地面積の20%を緑化し、緑豊かな環境としている。 又、遊水地を設け、降雨時の水害対策へも配慮している。</p>
	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <p>・配置計画において、敷地境界線から十分な距離を確保し、周辺住民に対して極力日影の影響を及ぼさないように配慮している。 ・屋上に設けた空調室外機は隣地境界から十分な距離を確保することで周辺住民に対しての騒音に配慮してい</p>

CASBEE Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質), **L:** Load (建築物の環境負荷), **LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), **BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される